

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	ケンブリッジ大学英語検定機構 (英語表記: Cambridge Assessment English)					
測定ツール名	ケンブリッジ英語検定 A2 Key for Schools (PB/CB)					
主な対象者	高校1～2年生。					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
測定ツールの目的・概要	CEFR 基礎レベルのA1-A2からB1に届く3つのレベルを正確に測定。学習者が実生活のさまざまな状況でのコミュニケーションのために英語をどのように使うことができるかを評価する。国際通用性が高く、高等教育機関への扉を開き、就業の機会を高め、勉学や仕事の選択肢を広げる。					
測定ツールの特長・活用例等	日常的に用いる英語をどれだけ学習したかを測ることが意図された出題。コミュニケーション英語Iおよび英語表現Iの目標に合致した内容となっている。 1年間の試験回数はPB/CB合わせて31回 (世界共通) ※問題セットはすべて異なる					
実施期間、年間実施回数	年間実施回数 計31回 PB:20回 CB:11回 PB:3月[2] 4月[2] 5月[6] 6月[4] 8月[1] 10月[2] 11月[1] 12月[2] CB:2月[1] 3月[1] 4月[1] 5月[1] 6月[2] 7月[1] 9月[1] 10月[1] 11月[1] 12月[1]					
実施方式 (CBT/PBT)	PBT/CBT ※A2 Key for SchoolsはCBT/PBT両方の実施方式があるが、いずれもスピーキングはペア型面接。(受検者2名のやり取り)					
試験時間(分)	国語		数学		英語	
					R&W:1時間10分 L:約30分 S:約8-10分 計 約1時間50分	
受検料	公開会場の場合、9,720円(税込) /回 ※自校実施の場合、会場提供の協力費として最大20%割引できる可能性がある。ただし、遠隔地の学校の場合、スピーキング試験官および試験監督の派遣費用が別途掛かる。					
標準返却期間	試験日の7～8週間後。 ※オンラインサービスにてPBT試験日の6週間後、CBT試験日の2～3週間後に確認できる。					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/key/					

指摘事項	出題に関する事	1 件
	結果提供に関する事	1 件
	運営その他に関する事	2 件